

# INFORMATION

No. 2501-01

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

### ■ 変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
0573	亜鉛(Zn)〈血清〉	所要日数	2～3日	4～6日

### 変更目 2025年 2月 3日(月) 受付分より

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
0765	葉酸	検査方法	CLEIA	CLIA
		検体量	0.6mL	0.5mL
		保存方法	冷蔵	凍結
		基準値	4.0ng/mL以上	3.6～12.9ng/mL
		報告下限値	1.0ng/mL未満	0.4ng/mL未満
		報告上限値	22.3ng/mL以上	20.0ng/mL以上
		備考	溶血の影響により測定値が高値傾向となりますので、ご注意ください。 EDTA加血液は検査不可。 EDTA加血液を用いると、測定値が高値傾向となりますので、ご注意ください。	溶血検体では測定値が上昇する場合があります。

(裏面に続く)

### 変更目 2025年 4月 1日(火) 受付分より

株式会社 武蔵臨床検査所

\* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8

TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659

URL <http://www.e-musashi.co.jp>

## ■変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
4558	インターフェロン-λ3	所要日数	3～9日	3～4日
0238	ムンプス《HI》	所要日数	4～7日	4～6日
		基準値	4未満	8未満
0715	副甲状腺ホルモンwhole (whole PTH)	備考	PTHは不安定な物質であることから、採血後速やかに遠心分離してください。 ヘパリン血漿も検査可。	—
2634	レベチラセタム	備考	イーケプラ 全血で放置すると酵素による分解により、測定値に影響を及ぼす可能性があります。採血後は速やかに遠心分離してください。	イーケプラ
3969 3970	プレグナンジオール(P <sub>2</sub> ) プレグナントリオール(P <sub>3</sub> )	備考	蓄尿時は冷暗所に保管してください(保存剤による影響はありません)。 随時尿でのご依頼の場合は、濃度報告(mg/L)になります。 基準値の設定はありません。	蓄尿時は冷暗所に保管してください(保存剤による影響はありません)。
1921 1922 1923	クラミジア・トラコマチス/リアルタイムPCR 淋菌/リアルタイムPCR 淋菌・クラミ同時測定/PCR	備考	ぬぐい液の検体採取部位は、腔、子宮頸管または咽頭です。 採取方法は、N-10頁をご参照ください。	採取方法は、N-10頁をご参照ください。
2565	フォン・ウィルブランド因子活性 (リストセチンコファクター)	検査方法	LA	固定血小板凝集法
		基準値	・血液型O型 48.2～201.9% ・血液型A、B、AB型 60.8～239.8%	50～150%
		報告下限値	7.0%未満	10%未満
		報告上限値	480.0%以上	400%以上
		報告桁数	小数1位	整数
		備考	リウマチ因子が高値(100IU/mL以上)の場合は測定値が高値傾向となりますので、ご注意ください。	—
0348	第Ⅷ因子様抗原 (フォン・ウィルブランド因子定量)	基準値	・血液型O型 42.0～140.8% ・血液型A、B、AB型 66.1～176.3%	50～150%
		報告上限値	480.0%以上	201%以上
		報告桁数	小数1位	整数

**変更目** 2025年 4月 1日(火) 受付分より